

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	4022-1	(H.25)No.	4022-1
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)(維持管理室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	田中 悟	

会計区分	事業コード	392001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 道路新設改良費	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	4	総合的な交通対策の推進
	施策	2	道路整備
	小施策	2	市内道路網の整備
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
生活道路として重要な役割を担う各路線を整備することにより、交通利便性の向上を図り、円滑で安全な通行を確保します。
事業内容
国の社会資本整備総合交付金制度を活用し、既存道路の利便性・安全性向上を図るため、計画的に道路整備を実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	名張駅桔梗が丘線歩道整備 L=148m 4,601千円 四季ヶ丘2号線法面整備 L=79m 3,404千円	桔梗が丘中央線の歩道整備に係る地域協議	歩道整備 桔梗が丘中央線 L=170m	歩道整備 桔梗が丘中央線 L=250m	歩道整備 桔梗が丘中央線 L=250m

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	8,005千円	0千円	14,000千円	20,000千円	20,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金	4,403	0	7,700	11,000	11,000
地方債	3,500		6,300	9,000	9,000
その他()					
一般財源	(0) 102	0	0	0	0
人工数					
職員	0.06人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 456千円	760千円	760千円	760千円	760千円
①+②総事業費	(0千円) 8,461千円	760千円	14,760千円	20,760千円	20,760千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
継続実施してきた2路線の整備が完了致しました。	H26年度は、H27年度から事業を予定している桔梗が丘中央線について、地域(自治会・区)と整備内容について合意形成を図ります。また、H26年度道路ストック総点検の道路防災点検等により、修繕すべき施設・路線を選出し、H27年度以降の事業に反映していきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	限られた予算の中で厳選を行い、施設の維持管理に取り組むことができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
快適な道路環境の形成に向け引き続き実施していく必要があります。今後は、国等の財政措置も注視しながら取組を進めます。	